

森下 真樹

Maki MORISHITA

幼少期に転校先の友達作りで開発された遊びがダンスのルーツ。これまでに10か国30都市以上でソロ作品を上演。演劇、音楽、美術、漫画等とコラボ、ジャンルを横断。現代美術家 東芋との代表作『鏝からでた実』は第8回日本ダンスフォーラム賞を受賞。「ベートーヴェン交響曲第5番『運命』全楽章を踊る」を企画・出演、展開中。100人100様をモットーに幅広い世代へ向けたワークショップや作品づくりを行う。個性的な若手ダンサーらを中心に実験的な場を求め、ダンスカンパニー「森下スタンド」を発足。周囲を一気に巻き込み独特な「間」からくる予測不可能、奇想天外ワールドが特徴。

ホームページ <http://maki-m.net/>

E-mail makibanban@gmail.com

在住地 東京都

出身地 出生地 大分、本籍 熊本、育ち 松山、千葉、現在東京都在住



「ベートーヴェン交響曲第5番『運命』全楽章を踊る」より Photo: bozzo

Ⅰ 活動歴・受賞歴 Ⅰ

○活動歴

〈2016年〉

・現代美術家 東芋との協働作品「映像芝居『鏝からでた実』」発表@東京芸術劇場

・市民参加型「オーケストラで踊ろう『運命』」構成・演出・振付@可見市文化創造センター

・満島ひかり×玉井夕海×森下真樹パフォーマンス@京都清水寺〈2017年〉

・「ベートーヴェン交響曲第5番『運命』全楽章を踊る」を企画・ソロ出演 @森下スタジオ 振付: 第1楽章 MIKIKO 第2楽章 森山未來 第3楽章 石川直樹 第4章 笠井叡

・北九州芸術劇場プロデュース『どこをどうぶつる』振付・出演 @2016年北九州芸術劇場小劇場、2017年津の森公園

・「Tokyo Dance」にて招聘作品上演 @パリ日本文化会館(パリ)

〈2018年〉

・さいたまゴールド・アーツ・クラブ「病は気から」演出: ノゾエ 征爾 振付: 森下真樹 @さいたま芸術劇場

・森下真樹新カンパニー「森下スタンド」旗揚げトライアル公演「新装開店 森下スタンド」@森下スタジオ

・「ベートーヴェン交響曲第5番『運命』全楽章を踊る」

→ピアノ×ダンス@スパイラルホール(青山)

→日本フィルハーモニー交響楽団×ダンス(第1楽章のみ)@東京芸術劇場コンサートホール

・神奈川県立青少年センタースタジオHIKARIこけら落とし公演「てんこもり」振付 演出 出演

〈2019年〉

・森下スタンド「ベートーヴェン交響曲第9番全楽章を踊る」初演 @神奈川県立青少年センタースタジオHIKARI

・阿波踊り×コンテポラリーダンスにて振出演@徳島あわぎんホール

・東芋×森下真樹「映像芝居『鏝からでた実』」全米4都市ツアー

○受賞歴

〈2014年〉第8回日本ダンスフォーラム賞受賞

Ⅱ ワークショップ歴 Ⅱ

「○○(地名や劇場名)☆デビュタント」「森下真樹うずうずダンスワークショップ」「森下真樹とことんダンスワークショップ」「ことばを踊る、ことばを踊る」などと題しこれまでに30都市以上で開催。東京都文化発信プロジェクト「パフォーマンススキズ・トーキョー」では子どもたちと作品をつくり、小学校体育館やホールなどで発表。その他、高齢者施設、病院、特別支援学校、児童養護施設、美術館などでもワークショップ経験多数。また、地元オヤジうずうずダンスサーズを結成し、公演へ向けたワークショップも行う。ダン活(支援)ではこれまでに、南相馬市ゆめはっと、キラリ☆ふじみ、松山市民会館、小美玉市小川文化センター、白鷹町文化交流センターあゆむ、はつかいち文化ホールさくらびあ、浜田市石史文化ホール、茅野市民館、文化フォーラム春日井、八戸市南郷文化ホールなど10ヶ所実施。

可能なワークショップ等のスタイル

アウトリーチ・公募ワークショップ共通

子どもから高齢者まで幅広い世代を対象に、ここらもからでも解放し元気になるワークショップ。ワークショップの条件(対象、人数、時間、回数、発表など)や着地点を相談しながら内容を決める。

これまでの例:

①『森下真樹うずうずダンスワークショップ』

～うずうず発散!からだを使って遊ぶ感覚でダンスする～

〈対象〉うずうずしている方ならどなたでも(ダンス経験不問)

最近さえない方、さびしがりやな方、元気いっぱいな方、こころ踊りたい方、踊るチャンスがなかった方、もっと踊りたい方、踊るのが苦手な方、などなど、とにかくうずうずして仕方のない方、ダンスをしよう!というよりも、気付いたらダンスしていた…という体験を一緒に。これもダンスです。

〈目的〉純粋にからだを動かす楽しさを知る。音楽に合わせて動くことだけがダンスではない。日常の些細なしぐさや動き、発想がダンスへと繋がる体験をしてもらう。100人100様、答えは決してひとつではなく、色々な見方ができ、視野が広がるようなことを遊びながらできるワークショップを目指す。

②『○○(地名や劇場名)☆デビュタント』

～舞台デビューしてみよう!～

〈対象〉子どもからオヤジまで(ダンス経験不問)

〈内容・目的〉森下の自己紹介ダンス作品『デビュタント』をキッカケに、参加者それぞれの自己紹介ダンス(からだで名刺をつくる「からだ名刺」など)、自分にしかできない100人100様のオリジナルダンスにチャレンジする。

※近年ではオヤジのモヤモヤがメラメラに変わる瞬間、何かが生まれる瞬間が見逃せないオヤジを対象にしたワークショップ「オヤジうずうずダンスサーズ」の更なる展開を目指す。

この事業で可能な公演スタイル

レポートリー作品・市民参加作品共通

ソロやデュオ作品にワークショップ参加者との作品を織り込んだ公演や、いくつかの作品を劇場ツアー形式で展開させることで、空間を生かし、観客とのコミュニケーションが図れるような公演をウリとする。劇場のあらゆる空間に積極的に関わり、フレキシブルに対応可能。

①『これって、ダンスなの?!』

「これって、ダンスなの?!」と題し、森下の代表作ソロ『デビュタント』『東京コシツ』やデュオ作品、ワークショップ参加者とのシーンなどを盛り込み、こどもからおとなまで楽しめるドラマある一夜を演出。

▶上演時間: 60分 ▶出演: 森下真樹ほか

②『てんこもり』

笑いあり、涙あり、全身で体験していただけるようなエンターテインメント的なダンス公演。幅広い層に楽しんでいただける内容で、森下のベスト盤のような作品。森下真樹ソロからカンパニー森下スタンドによる群舞までてんこもり!

▶上演時間: 70分 ▶出演: 森下真樹ほか

③『ベートーヴェン交響曲第5番『運命』全楽章を踊る』

～4人の振付家が1人のダンサーの身体を通して描き出す『運命』～

▶上演時間: 60分 ▶振付: 第1楽章: MIKIKO 第2楽章: 森山未來 第3楽章: 石川直樹 第4楽章: 笠井叡

▶出演: 森下真樹

※上演可能な条件などありますが、空間によってアレンジ可能ですので、相談しながら進めさせていただきます。

④『ベートーヴェン交響曲第9番全楽章を踊る』

カンパニー森下スタンドによる群舞作品。

▶上演時間: 70分程度 ▶演出・振付: 森下真樹

▶出演: 森下スタンド

～ベートーヴェンの音楽をムシャムシャ食べて 血や肉や魂に変える。平均年齢26歳の10の個のバラバラに離れてしまいうようなエネルギーをつなぎとめて、どんなどん底でも飲みへと向かいたい。いまを生きる若い力はベートーヴェンのように世界中を勇気づけてくれます。なんと雄々しく逞しい。いま生きるこのカラダを奮い起たせ、全力で挑むことがテーマです～

(初演テキストより: 2019年 @神奈川県立青少年センタースタジオHIKARI)